



新しい命

「しんしんと雪が降る」という表現があります。音のない静けさが心打つことばです。
雪と向き合って珠玉の詩を残している詩人がたくさんいます。「雪がふると子守唄がきこえる」と室生犀星は書いています。中原中也は『生ひ立ちの歌』の中で「私の上に降る雪は」ということばをくり返しながら雪を表現しています。三好達治はたった二行の雪の詩を残しています。
金子みすゞのこの詩も雪を前にして優しいまなざしを投げかけている美しい詩ではないでしょうか。



今、ふれあいの村では・・・

村内を歩いていると、足元が変わったものがありました。ツチグリというキノコです。乾いている時は丸まっているので、この時は湿っているということがわかります。地域によっては食べるところもあるそうです◆村にカリンの木があります。実がなっていないか見ていると、高い所に一つだけなっていました◆村の外周路を歩いていると、カラスウリとサネカズラの実を見つけました。カラスウリはかじられたような跡が、サネカズラの実にも食べられた跡があり、地面に落ちていたものもありました。サネカズラを食べたのは鳥の仕業に思えますが、カラスウリを食べたのは誰でしょうか。動物の痕跡さがしも楽しいものです。



カラスウリ



ツチグリ



サネカズラ



カリン

★来月のファミリーコミュニケーションの日：2月2日

10:00～12:00 《自然観察会》動物の痕跡さがし(フン、食べあと)(参加費無料)
13:00～15:00 《クラフト教室》自然素材とワイヤーを使ってオリジナルアート(材料費等、100円)

※ファミリーコミュニケーション運動の一環として、毎月、第一日曜日に開催中です。
※申込み・問合せは電話などで、お気軽にどうぞ。

神奈川県立足柄ふれあいの村(南足柄市広町1507)
電話：0465-72-2010 FAX：0465-72-2013
指定管理者：株式会社アグサ・関東学院グループ
所管課：神奈川県教育委員会教育局支援部
子ども教育支援課
URL：http://www.ashigara-fureai.com/

ふれあいの村の仲間たち



ふれあい広場でくらし
ている金太郎と仲間たち。
今日はみんなで森たんけん
にいきました。

しばらくあるいていると、
金太郎がなにかをかかんじた
ようです。みんなが聞いてみ

ると「なにかにずっと見られている気がする」とい
たので、みんなでもわりをみわたしました。すると
木にたくさんの顔があることに気づきました。それ
も、木のしゅるいごに大きさや形、色がちがいます。
「笑っていたり泣いたり、困っていたりポーンとして
いたり、眠っていたり怒っているものもあるね」とはな
しているうちに、くますけがおそろおそろその木に
はなしかけました。「君たちはいったい誰なんだ？」
ときくと、「ぼくたちは葉痕(ようこん)というんだ。
葉っぱがおちたあと、枝のひょうめん(ひょうめん)にのこるあとの
ことだよ。君たちを見守っているだけだから安心し
て。」とおしえてくれました。それを聞くと、金太郎
たちは安心してまた歩き始めました。
さまざまな顔を見せてくれる葉痕。よく見てみる
と、おもしろい顔がみつかるかもしれません。



★フィールドワーク★

野外を探検・調査・観察することを
フィールドワークといいます。

葉が落ちてきて、森が寂しくなりつつあります。しかし、寂しさを感じるとともに新たな発見があります。それは鳥たちです。鳴き声のする方向を見ると、木の枝にとまっている様子を見ることができます。葉がなく遠くまで見渡せるので、鳥の姿が見えやすくなっているのです◆いつもは高いところを飛んでいるトビですが、今日は心なしか低く飛んでいる気がします。主催事業があり、広場でみんなでお弁当を食べていたのでおかずを狙っていたのでしょうか？◆トビを観察していると4～5羽集まってきました。よく見ると1羽だけのはるか上空を飛んでいます。尾翼の形や、やや白っぽい体毛をしていることからノスリだと予想しました◆事務所の窓の外の木にみかんを刺しておくと、やってきたのはメジロでした。目の周りの毛が白なのですが、まるで目をまん丸に開けているように見えます◆コンクリートの上にたたずんでいるのはジョウビタキのメスです。村の駐車場を見渡しているようです◆ふと事務所の外を見るとヤマガラが遊びに来ていました。ヤマガラはスズメの仲間、漢字では「山雀(やまのスズメ)」と書きます。生き物の名前をカタカナではなく漢字で書いてみると、新たな発見があって面白いですね◆ふれあい広場のケヤキに小鳥が数羽いました。よく見るとコガラやヤマガラの姿があり、種類が様々で混群のようでした。種を超えての交流があるようです。



ノスリ(?)



トビ



ジョウビタキ(メス)



メジロ



コガラ



ヤマガラ

【イベントのご紹介】

※お問合せ・申込みは、足柄ふれあいの村へ電話(0465-72-2010)されるか、
『足柄ふれあいの村』のホームページにアクセスしてください。

「Mori・キッチン①」のご案内

南足柄の緑豊かな森や里山を味わう一日。地元の農家さんが丹精込めて育てた野菜を自分たちの手で収穫し、採れたて新鮮食材を丸ごとつけた野外料理を楽しみましょう。

実施日) 2月11日(祝火)【日帰り】

会場) 足柄ふれあいの村

対象) 家族向け 定員) 35名

参加費) ・中学生以上 800円

・3歳以上～小学生 500円

申込期間) 12月5日(木)～1月11日(土)

「あしがらウインターキャンプ②」のご案内

冬の森を舞台に、思いっきり遊び、親子で力を合わせた作品を作り、みんなで作ったご飯を食べる。足柄に集まるたくさんの家族の方々と、最高の笑顔で **あったかく** すごしましょう。

実施日) 2月22日(土)～23日(日)【1泊2日】

会場) 足柄ふれあいの村

対象) 家族 定員) 60名

参加費) ・中学生以上 5,500円

・3歳以上～小学生 3,500円

申込期間) 12月5日(木)～1月22日(水)

今年も足柄ふれあいの村をよろしくお祈いします！

あけましておめでとうございます。2020年、オリンピックイヤーが幕を開けました。日本中が盛り上がる年になりそうですね。足柄ふれあいの村も大いに盛り上がっていきたいと思います。今年もご宿泊や村のイベントにたくさんの方が来てくれるよう、職員一同尽力してまいります。ぜひ足柄ふれあいの村に遊びに来てください！

